

あんぜんだより

監修 全国学校安全教育研究会/東京都荒川区立南千住第二幼稚園 園長 立石晃子先生



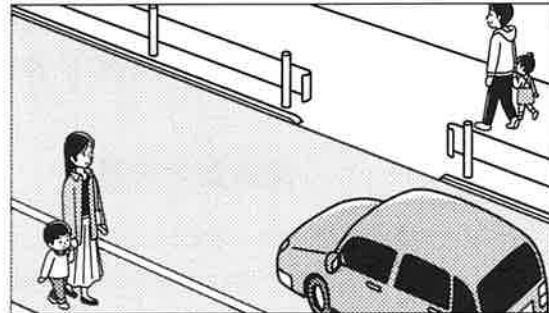
道を歩く時、渡る時の約束 交通安全の基本を守ろう

入園、進級おめでとうございます。これから始まる新しい生活への期待で、子どもたちの胸も弾んでいることでしょう。子どもたちはもちろん、保護者の皆さんも、道の安全な歩き方・渡り方をしっかり身につけて、思わぬ事故やけがに遭わないようにしましょう。

みちを あるく ときの やくそく



おうちのおとなのひととてをつないで あるく。



ほどうか しろい せんのうちがわを あるく。



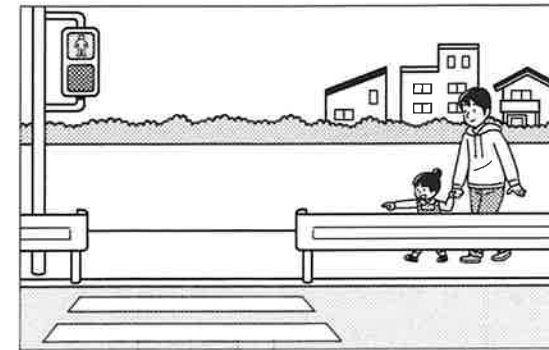
あるく ときは ふざけたり ひろがったり しない。



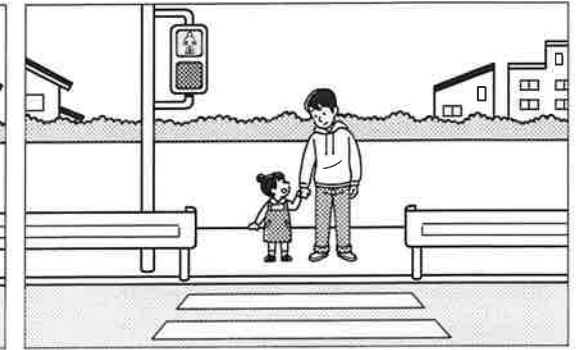
かどの てまえでは いちどとまって あんぜん かくにん。

保護者の方へ 外出時は必ず保護者が同伴し、離れ離れにならないように手をつなぎましょう。原則的には道の右端、歩道か白線の内側を歩きます。路上で遊んだり、道に広がって歩いたりすると危険ですし、他者の迷惑にもなってしまいます。曲がり角や交差点の手前で一度立ち止まり、安全を確認してから歩き出しましょう。

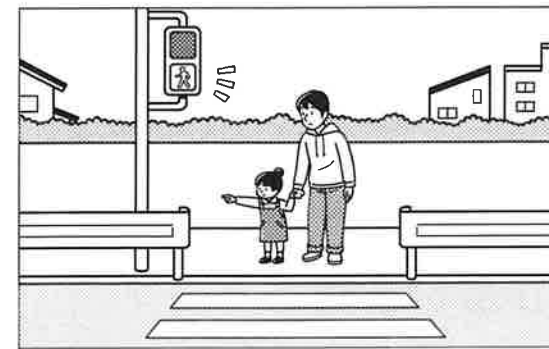
どうろを わたる ときの やくそく



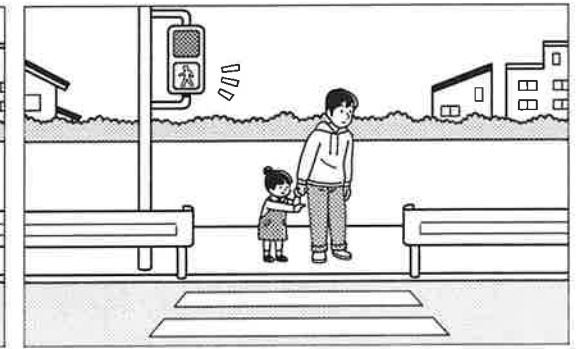
かならず おうだん ほどのある ばしょで わたる。



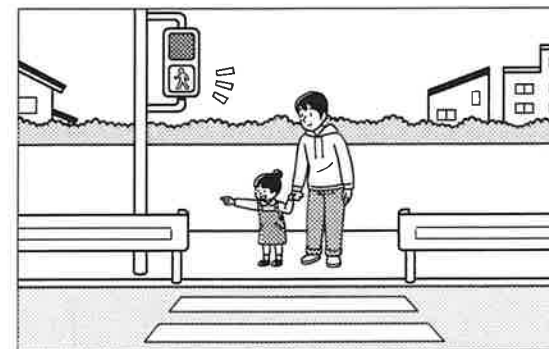
あか しんごうの ときは あおに かわるのを まつ。



あおに かわっても すぐに わたらず みぎを かくにん。



その つぎは ひだりを よく かくにん しよう。



また みぎを かくにん。くるまや じてんしゃは はしって こないかな？



まわりから みえる ように てを たかく あげて わたる。

保護者の方へ 道路を横断する時は、必ず横断歩道を渡りましょう。信号のある横断歩道では、青に変わってもすぐに渡らず、右・左・右を確認してから渡ります。

5月号では「飛び出しの危険」について取り上げます。



今月の掲示用ニュース 指導例

ねらい 外出の際に「道を歩く時の基本」を、身につけさせる



展開例

みんなは外へお出かけする時、道をちゃんと歩いているのかな。車や自転車、ほかの人とぶつかってけがをしないようにする

ための「約束」があるよ。

【左上から順に】①お出かけする時は、必ずおうちの大人の人と一緒にだよ。一人でお出かけしてはいけないよ。②そして、必ず手をつなごう。離れて歩かないようにしようね。③道を歩く時は、歩道や白い線の中などの「人が歩く場所」を歩こう。車が通るところを歩いてはいけないよ。④ほかの道に出る時は一度止まって、車や自転車、ほかの人などが来ないかを確かめてね。駐車場の前を通る時も、車が出てこないかを確かめようね。⑤横断歩道は信号を守って、車や自転車、ほかの人などが来ないかを確かめてから、手をあげて渡ろうね。

「歩行中」の事故が多い幼児

～内閣府『交通安全白書』より～

交通事故は、年々減少を続けています。2021年の交通事故発生件数および負傷者数は17年連続で減少し、死者数も減少傾向にあって、現行の交通事故統計となった1948年以降で最少となりました。ただし、交通事故死者数2636人のうち、1520人が65歳以上の高齢者で、全体の57.7%と高い割合を示しています。

ところで、未就学児について2020年の統計で調べてみると、2011～2020年の10年間の「歩行中」の交通事故死者・重症者数は2415人で全体(3679人)の約65.6%を占めます。さらに法令違反別で見ると、32.9%が「飛び出し」、21.7%が「幼児のひとり歩き」で、この2つが全体の半分以上を占めます。

幼児は自分で歩くことが増える一方で、

周囲の危険を察知するという経験知が少ないので、思わぬ行動をとります。幼稚園や保育園などに入園すると、自宅の外へ出る機会が増えるので、事故に遭う確率は高くなります。自分で危険を察知し、安全な行動がとれるようになるまでは、保護者が手を引き、導くことが大切です。今号では、そんな「歩行初心者」の幼児が最初を守るべきルールをまとめています。

ちなみに、2011～2020年の10年間の交通事故死者・重症者数が「歩行中」に次いで多いのは「自動車乗用中」で、990人です。周りの大人が要因となる事故も多いということなので、保護者も交通ルールを守り、子どもたちのお手本となる行動が取れるようになることが大切です。

資料 内閣府『交通安全白書』令和4年版・令和3年版

交通ルールを守って安全に歩きましょう

全国学校安全教育研究会 / 東京都荒川区立南千住第二幼稚園 園長 立石晃子

入園・進級おめでとうございます。園では子どもたちも保護者の皆様も、そして保育者の皆様も、新しい生活への期待を胸に新学期がスタートしたと拝察いたします。今年度も安心・安全に生活し、自分も相手も大切にできる子どもの育成を目指し、子どもたちが必要な資質・能力を身につけられるようにするために、安全教育を計画的に進めていきたいと思います。

交通安全の基本

道路を歩く時・渡る時には交通ルールがあり、守ることで思わぬ事故やけがを回避することができます。大人が子どものときと現在とで、ルールが変わっていることもあります。今一度、子どもとともに大人も交通ルールを確認しましょう。

歩道と車道があること、車が走行する場所では、歩道か白線の内側を歩くということ、道が交差する場所を通る際には、左右から車が来ないかを確かめてから横断すること、横断歩道や信号がある場合は利用して横断すること、横断歩道の色の意味を理解して行動すること、などです。

自転車の走行については、歩道と自転車専用道路が分かれていたり、自転車専用レーンが設定されていたりする場所が増えてきました。自転車は歩行者と分離して通行するようになってきましたが、場所や場合によって自転車は歩道を通行してよいこともあるので、歩行者は注意が必要です。

必要性や意味を込めた指導を

園生活が始まると、散歩や遠足などで園外保育に出掛ける機会があります。事前に、「なぜ交通ルールを守らなければならないのか」を考えさせ、必要性や意味を含めて指導したのち、実際に交通ルールを守った歩行をして、体験することで身につけられるようにしていきます。同じ道を歩く際には、危険が予想される場所を意識させ、いつでも確認して歩行することも、子どもたちの危険回避能力を高めることにつながります。

子どもだからこそ身につけることとして、通行中に自転車が来た場合は道の端に寄るか、道の端に止まり通り過ぎるまで待つ、横断歩道では車の運転手からも子どもが横断していることがわかるように手を挙げて横断する、といったことがあります。園外保育では率先して保育者が見本を見せ、子どもがまねをして行えるようにしていきます。また、しっかりできている様子を捉えて、「これなら安全だね」と意識させていくことも大切です。

保護者への啓発

安全教育は、園だけではなく家庭でも一緒に実践してほしいものです。園の安全教育の取り組み、園外保育での様子などを伝えつつ、保護者の方には、登降園時に親子で危険な場所を確認し、交通ルールを守ることを園だよりや写真などで伝え、親子で交通安全意識を高められるようにしていきます。

ほけんニュース

朝の準備をスムーズに行うために

朝の時間は、1日を気持ちよく始めるために大切です。子どもと一緒に朝行うことを確認して、家族みんなが気持ちよく出かけられるようにしましょう。

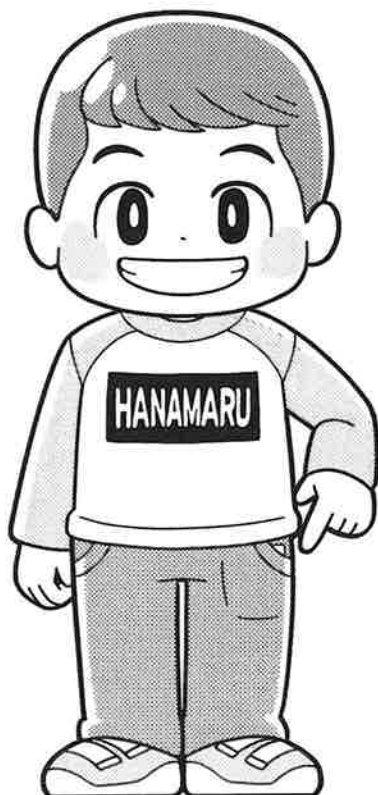
おやこで いっしょに やることを かくにん!

かおを
あらう

かみのけを
とがす

ようふくを
きがえる

あさごはんを
たべる



はを
みがく

トイレに
いく

ハンカチ*と
ティッシュ
ペーパーを
もつ

くつをはく
(かかとは ふまないよ)



けんこうまちゃん

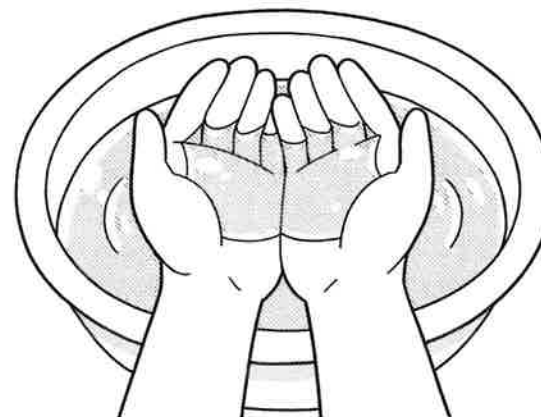
でかける まえには かがみを みて
みなりを ととのえてね!

※図・所によって、手ふきタオルを持参するようになっている場合は状況に合わせてご活用ください。

顔を洗って、しっかり目覚めよう!

顔を洗うと水の冷たさなどがよい刺激となって、目が覚めやすくなります。どうすれば上手に洗えるのかを子どもに伝えておきましょう。

ポイント1



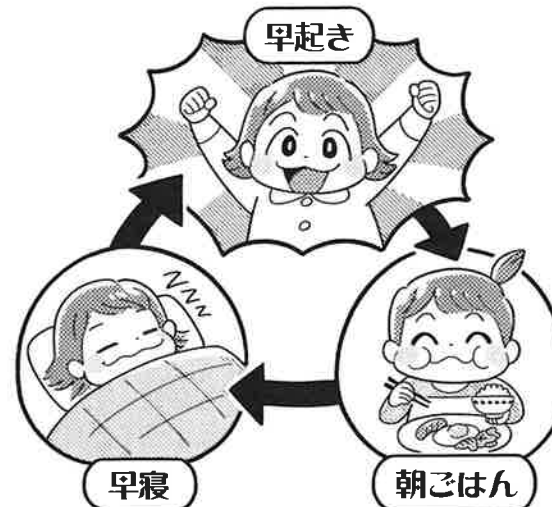
隙間が出ないように指をそろえて両手を合わせ、器の形をつくり、そこに水をすくいます。

ポイント2



手を「器の形」のまま、あまり高く持ち上げずに、顔の方を近づけて、洗います。

早起き早寝朝ごはん 生活リズムをととのえましょう



朝に余裕がなくなる理由の一つに、子どもがなかなか起きないことがあげられます。自然に目覚められないのは、睡眠時間が足りていないことが考えられます。十分な睡眠を得るには、早起き早寝をして睡眠時間を確保することが大切です。また、幼児期は生活習慣を確立する大切な時期です。おとなも幼児の生活に合わせるために、例えば夕食の下準備は休日や朝のうちにやっておくなどの工夫をして、寝る時間が遅くならないようにしましょう。

監修 國學院大学 人間開発学部 子ども支援学科 教授 塩谷香先生

(1ページの続き)

ちゃんと見せることが大事です。

生活する力は、「学ぶ力」や「人とかかわる力」にもつながっています。おとなには、

子どもの今をしっかりと受け止めて、わかりやすく伝えることが求められているのです。

参考文献 『生活習慣が身につく子どもと保護者へのことばがけ』塩谷香著 ひかりのくに刊

少年写真新聞 Juniors' Visual Journal

ほけんニュース

2023年(令和5年)4月8日発行 第470号付録 ©少年写真新聞社2023年

株式会社 少年写真新聞社 ★定期刊物は終わる期間を予定しない刊行物です。年度が替わりましても、購読中止のお申し出がない場合、引き継ぎニュースをご送付申し上げます。
〒03-0222 東京都千代田区九段南4-7-16番1号XTビル1F
https://www.schoolpress.co.jp/ ※著作権法により、本紙の無断複写・転載は禁じられています。

生きる力を育む生活習慣の自立に向けて

國學院大学 人間開発学部 子ども支援学科 教授 塩谷香

基本的な生活習慣の獲得

乳幼児期の教育の大きな目標の一つが、「基本的な生活習慣の獲得」です。生まれてから、あらゆることをおとなに依存しなければ生きてはいけない人間の子どもが、やがて自分の力で生きていくことができるようにする大事な教育の柱です。その大きな役割を担うのは、多くは「家庭」です。子どもにとって家庭とは、実に重要な教育の場で、生きていくうえで必要なことを家族とかわりながら、学んでいくこととなります。長時間過ごす保育の場も、家庭と同様にその役割を担っています。その場合は、家庭との連携が子どもの教育に重要な意味を持ちます。

基本的な生活習慣とは「食事」「睡眠」「排泄」「着脱」「清潔」など、毎日の生活に必要な不可欠な習慣です。自立していくことは、まさに生きる力そのものともいえ、幼児期はその自立の過程を支え援助していくことが重要です。朝は1日を始めるための大切な時間ですから、家族みんなできちんと出かけられるようにしたいものです。

意欲を育てる 1歳半～3歳

1歳半を過ぎる頃は、自分ではできないのに「ジブンデ」とがんばろうとする姿が見えてきます。まさに、自立に向かおうとする時期に来ているのです。おとなから見れば駄々をこねているようにしか見えませんが、実に重要な意欲を育む好機なのです。「できないのに！」と叱りたくなる気持ちもよくわかりますが、まずは「自分でやろうとしたこと」を認めてあげなければ意欲は育ちません。「すごいね、〇〇ちゃんはジブンデやろうとしたんだね」と声かけをして少しだけ手伝う、という形にすれば、子どもは満足感を覚えます。そして、もっとやろうとする意欲が出てくるのです。

2歳を過ぎて、いわゆる「イヤイヤ期」になると、意欲を育てることはもっと重要になります。できたことを評価するのではなく、自分でやろうとしたことを評価して、きちんと言葉で返すことが大切です。

「必要感」と「他者との関係」4～6歳

3歳を過ぎる頃には、ほぼ自立できたようにならざるが見えてきます。しかし、雑になったりやらないで過ごしたりするなどのようすも見られます。この時期に大切なことは、「なぜ、これを今することが必要なのか」ということへの理解と、それに基づいて自分で考えて行動することです。

5歳を過ぎる頃には「他者と一緒に気持ちよく生活すること」を意識していくことが重要です。つまり「マナー」という視点でも、生活習慣を見直していくことが必要になってくるということです。例えば朝の身支度で、鏡で身だしなみをチェックするのも、人からはどのように見えているのかを考えてのことです。また「靴のかかとを踏まないで履く」では、見た目が悪いことももちろんですが、「転ばずに歩ける」ことを子ども自身が理解しているかどうかは大事な点です。

つまり、生活するには、「見通しを持つ」ことが大変重要だということです。そのためには、子どもにわかりやすく説明をしなければなりません。「やりなさい」と強制するだけでは、自立することはできないのです。また、子どもにおとなが行う姿をき

(4ページへ続く)

今月の

掲示用写真ニュース活用法



朝の準備、身支度をする時に気をつけたことについて、お話をする時に活用ください。

ほけんニュース

でかけるじゅんぴはできたかな

① ② ③ ④

保護者の方へ
着替の準備は、子ども自身が気づいて自分からできるような工夫が大切です。着替えを一人で着よう、トイレに行きましたか、髪がボサボサになっていないか、鏡を見て確認しましょうね。(④を指しながら)靴はきちんと履いていますか? かかとを踏まないで履きましょうね。

《おはなし》

今日は出かける前の準備についてお話します。(掲示用写真ニュースを見せて、①を示しながら)服は一人で着られますか?(②を指しながら)出かける前に、トイレに行きましたか?(③を指しながら)髪はボサボサになっていないか、鏡を見て確認しましょうね。(④を指しながら)靴はきちんと履いていますか? かかとを踏まないで履きましょうね。

ここで紹介したことから、少しずつでもよいので、自分でできることを増やしていきましょうね。

トピック 注意! 乳幼児による加熱式たばこの誤飲

乳幼児による加熱式たばこの誤飲がなくなりません。6歳未満の乳幼児が加熱式たばこのたばこ葉が入ったスティックやカプセルを誤飲する事故は、2017年度以降、2022年10月末日までの約6年間に112件の情報が医療機関ネットワークに寄せられています。また、最近では加熱式たばこのスティック内に金属片が内蔵されたものも販売されており、こうした金属片を誤飲した事故も起きています。

【おまな事例】

- ・本体に挿したまま置かれていた吸い殻を誤飲。
- ・加熱式たばこのスティックを口にして、たばこ葉の部分が無くなっていました。
- ・加熱式たばこの吸い殻が入った飲み残しの飲料を、子どもが飲んでしまった。
- ・保護者のかばんの中の吸い殻を誤飲して、腹部レントゲンで金属片を認めた。

112件のうち68件(60.7%)は、受診した

医療機関で何らかの治療や処置を受けており、即日治療完了31件、要通院29件、要入院は8件でした。

たばこの誤飲事故を防止するためには、以下のことに注意しましょう。

- 乳幼児がいる環境では、喫煙を控えます。
- たばこ類は乳幼児の手や目が届かない場所に保管・廃棄するようにしましょう。
- 家族に加熱式たばこを吸っている人がいる場合には、どのようなタイプのものを吸っているか、周囲の人も把握しておきます。

万一、乳幼児がたばこを誤飲した場合には、たばこ葉が口の中に見えるようであれば、できる限り取り除きます。水や牛乳を飲ませず、直ちに医療機関を受診するようにします。また、加熱式たばこを誤飲した場合は医療機関にパッケージを持参しましょう。

参考文献 独立行政法人国民生活センターHP、消費者庁HP

たのしくたべようニュース



食事の前に 石けんで手洗い

衛生の基本である手洗いを幼児期に身につけると、食中毒や病気を防ぐことができます。食事の前やトイレの後、外から帰った時などには、石けんでしっかりと手を洗うことを習慣にさせましょう。

きれいに なる ての あらいかた



①せっけんをよくあわだてるよ



②てのひらをあらうよ



③てのこうをあらうよ



④ゆびさきやつめをあらうよ



⑤ゆびとゆびのあいだをあらうよ



⑥おやゆびをあらうよ



⑦てくびをあらうよ



⑧あわをながすよ



⑨タオルでふくよ

手洗いを楽しく習慣化する工夫

洗面所には踏み台を置いて、子どもが使いやすいようにしてあげてください。また、家族と一緒に歌いながら手を洗ったり、かわいいハンドソープなどを置いたりして洗面所を楽しい空間にすると、子どもは手洗いを楽しいと感じます。手を洗った後は「えらいね!」「きれいになったよ!」などと声をかけて、子どもがすすんで手洗いをしたくなるように、サポートしていきましょう。



タオル・ハンカチは 毎日交換を

手を拭いた後のタオルやハンカチは、湿っていて病気の原因になる菌などが繁殖しやすい状態です。手を拭いた後は、ポケットなどに入れっ放しにしないで、毎日交換しましょう。



汚れがつきやすい手



子どもは砂遊びをしたり落ちていたものを拾ったりするなど、汚れることを気にせず、いろいろなものに触ります。病気の原因の菌が手につくこともあるので、手洗いはとても大切です。

早起き・早寝・朝ごはん・朝うんち



早起き・早寝・朝ごはん・朝うんちの習慣をつけることは、子どもの健やかな成長と生活リズムを確立するために大切です。子どもの頃に、規則正しい生活リズムを身につけることが、生涯を通じて健康な生活を送る基礎になります。

監修 鹿児島県鹿屋市 まつだこどもクリニック 院長 松田幸久先生



2023年(令和5年)4月8日発行 第463号付録
©少年写真新聞社2023年

たのしくたべようニュース

株式会社 少年写真新聞社
〒102-8222 東京都千代田区人形町4-7-16 南ヶ谷ビル7F
TEL:03-5561-1111 FAX:03-5561-1112
https://www.schoolpress.co.jp/

★定期刊行物は終る期間を予定しない刊行物です。年度が替わりましても、購読中止のお申し出がない場合、引き続きニュースをご送付申し上げます。
※著作権法により、本紙の無断複製・転載は禁じられています。

手洗いは子どもにもできる感染症予防

鹿児島県鹿屋市 まつだこどもクリニック 院長 松田幸久

手についたウイルスや菌が、目・鼻・口などに触ったり食べ物を食べたりすることで体内に入り、病気になることがあります。それを防ぐ簡単な方法が、手洗いです。

新型コロナウイルス感染症の流行が始まって3年、食事時に子どもたちの元気で楽しそうな「いただきます」の音が聞かれなくなりました。寂しい限りですが、本来食事は、おいしいものをみんなで楽しく食べるものです。正しい手洗いで、食事を楽しい時間にしましょう。

手洗いで、ウイルスや細菌の感染をどうやって防ぐの？

厚生労働省のHPには「手洗いの5つのタイミング」として、公共の場所から帰った時、せきやくしゃみ・鼻をかんだ時、ごはんを食べる時の前と後、病気の人のケアをした時、外にあるものを触った時があげられています。

保育園や幼稚園の遊具で遊んだ後や、人が多く集まるイベントに参加したり、買い物から帰宅したりした後は、手に病原体がくっついていきます。また、せきやくしゃみ・鼻をかんだ後は、かぜウイルスが手についている危険性があります。手すりやドアノブに触った後、トイレの後、食事やおやつの前など、日常の手洗いを習慣づけられれば、ウイルスなどの感染を予防するのは、そんなに難しいことではありません。

正しい手洗いをしよう！

2ページに「きれいな なる ての あらいかた」を掲載しています。手洗いの前には、爪を短く切っておきましょう。手洗いの手順は、流水でよく手をぬらした後、石けんをつけて手のひらをよくこすり泡を立てます。手

の甲を伸ばすようにこすります。次に指先・爪の間を念入りにこすります。そして指の間を洗い、親指を手のひらでねじり洗いします。手首も忘れずに洗います。手洗い後は十分に水で洗い流します。その後は、ペーパータオルや清潔なタオルでよく拭き取って乾かしましょう。手を洗う時間は30秒以上必要です。また、ウイルスが流行する時期は、二度洗いをすることでウイルス除去の効果があるというデータもあります。手拭き用のタオルは共有せず、毎回交換するか、個人用のタオルを利用するようにしましょう。

汚れが残りやすいところは、指先や爪の間、指の間、親指の周り、手首、手のしわのところです。汚れが残らないように、念入りに注意して洗い、水で流しましょう。

何度も手を洗うと、手はカサカサになり、潤いがなくなって、皮膚のバリア機能が低下してしまいます。手荒れが起きる前に、保湿剤などでハンドケアをしてください。

また、予防にはアルコール消毒液*も有効です。水だけでは落とすきれないウイルス(インフルエンザウイルス、新型コロナウイルスなど)や細菌を消毒することができ、素早く乾燥します。アルコール消毒液は、流水による手洗いと同じ手順で手指によくすり込みます。

終わりに

正しく手を洗ったら、元よく「いただきます」といって、みんなと一緒においしく食べましょう。好ききらいなく、よくかんで食べて、食事が済んだら、感謝の気持ちを込めて、「ごちそうさま」といえるといいですね。

*アルコール消毒液は、すべての菌やウイルスに効果があるわけではありません。

「たのしくたべようニュース」de食育

食育の指導に、ニュースをご活用ください。



《今月号のポイント》

石けんで手を洗うと、手についた「ばい菌」などが除去できることを伝える内容です。

お・は・な・し

手には見えないばい菌がたくさんついています。(①を指して) ばい菌のついた手で食べ物を触ると、食べ物についてしまいます。ばい菌が口から体の中に入ると、おなかが痛くなったり、具合が悪くなったりすることがあります。

では、ばい菌をやっつけるにはどうすればいいのかな？(②を指して) そう、石けんを使って、ていねいに手を洗うとばい菌をやっつけられます。(③を指して)きれいな手で安心して食べましょう！

トピック アルコール入り菓子に注意！

全国の消費生活センターには、アルコール入りと気づかず菓子類(アイスクリーム、ケーキ、ゼリー、チョコレート、プリン、和菓子など)を子どもに与えてしまい、子どもの具合が悪くなったという報告が寄せられています。

【おもな事例】

- 洋菓子店で購入したパウンドケーキを食べた娘が嘔吐した。ブランデーが使われていたが、購入時にアルコール入りという説明はなかった。
- お土産でもらったゼリーを食べた後、子どもの顔が赤くなり、息が臭臭くなって酔っ払ったような状態になった。
- いただきもののフルーツゼリーを子どもに与えたら、急性アルコール中毒になってしまった。

これらの事例のほかにも、液体の色や容器が類似しているため、清涼飲料と間違えてアルコール飲料を子どもが飲んでしまうこともあります。

酒税法、食品表示法により、1%以上のアルコールを含む飲料については「酒類」の表示が義務づけられていますが、菓子類には「酒類」の表示の義務はありません。

全国チョコレート業公正取引協議会の

「チョコレート類の表示に関する公正競争規約」の第30条では「アルコール分が1%以上含まれるものは、そのアルコールの含有率を表示する」などと規定されています。これらは、商品名と同一視野内かつ、文字の前に「注意」の文字を記載することが望ましいとも定められています。

食品の原材料名表示を確認するときのポイントは、「酒」の文字です。アルコール成分を含む場合、原材料名には「洋酒」「酒精」「粉末酒」など、「酒」の文字が使われていることが多いです。「粉末酒」は、お酒を加工して水分を取り除き、香りとアルコール分を粉末化したもので、形状は粉末でも成分はお酒です。そのため、飲料のお酒と同様、一定量を摂取すれば酒酔い状態となります。近年、加工のしやすさから、さまざまな食品に粉末酒が使われるようになってきています。

■子どもの場合、アルコールの摂取量によっては深刻な事故につながる恐れがあります。商品に特別な注意書きがない場合であっても、保護者などのおとなが、原材料名の表示をよく見ることや、店頭で確認することなどが重要です。

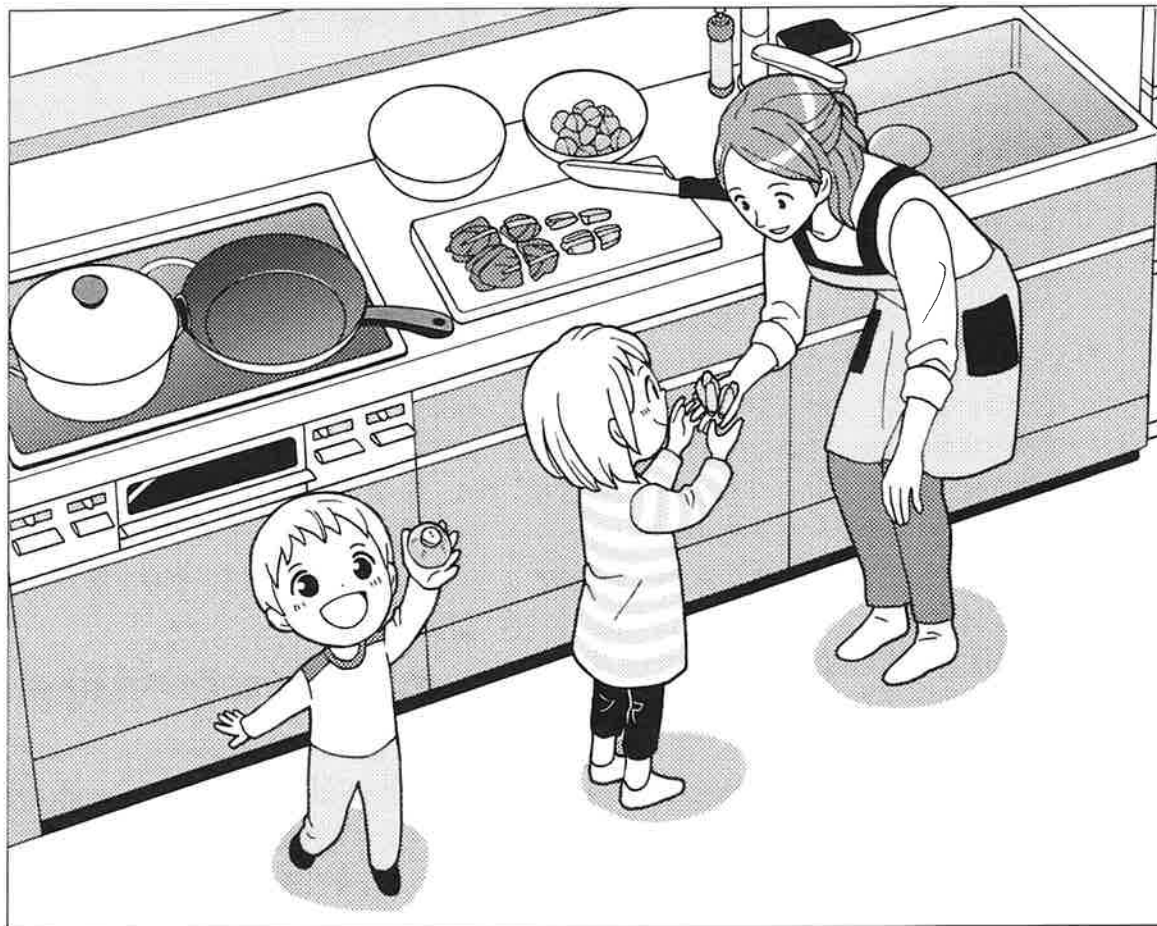
参考文献 独立行政法人国民生活センターHP、全国チョコレート業公正取引協議会HPほか

わくわくはっけんニュース

野菜の切れ端を再生させてみよう

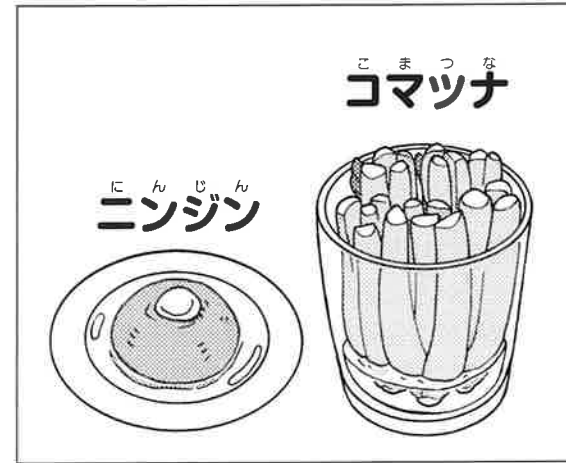
近年 SNS などでも話題の「リボンベジタブル(リボベジ)」とは、料理に使った野菜の切れ端を再生させる栽培方法で、植物の生命力を実感することができます。親子で挑戦し、成長の様子を観察してみましよう。

やさいの きれはしを そだてて みよう

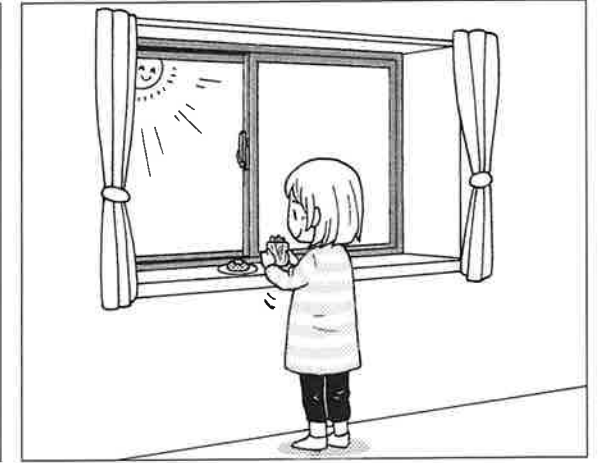


おりょうりの ときに だた やさいの きれはしは まだ いきて いるよ。すてて しまわないで そだてて みよう。どんな ふうに そだつかな？

そだて かたは かんたんだよ



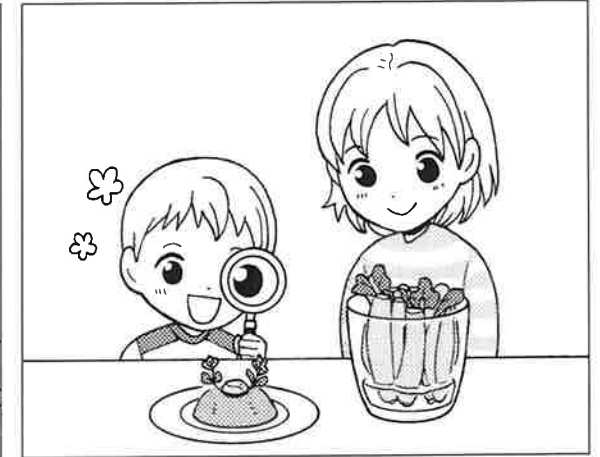
きれはしの さきを すこし だけ みずにつける。



へやの なかの ひあたりが よい ところにおく。



まいにち きれいな みずにかえて あげる。



すこしずつ そだって いく ようすを かんさつ しよう。

こんな やさいで ためして みよう

- ・コマツナ (こまつな)
- ・トウミョウ (とうみょう)
- ・チンゲンサイ (ちんげんさい)
- ・ニンジン (にんじん)
- ・ダイコン (だいこん)

そだって いく はやさは まちまちだよ。あせらず まいにち かんさつ して みよう。

種で増えない栄養繁殖

いもの仲間はいもから芽や根が出ますが、このように根や茎、葉から芽や根が出る繁殖の仕方を栄養繁殖といい、シクラメンなどもいもの仲間と同じような増え方をします。

ほかに、ユリやチューリップ、ニンニクなどの球根で増えるものや、タケやハスのように地下を水平方向に伸びる茎(地下茎)から増えるものもあります。ちなみに、タケの地下茎から地上に伸びて顔を出した茎が「タケノコ」で、水中の泥の中で伸びるハスの地下茎が「レンコン」ですね。イチゴは、親株から長い茎(ランナー)を別の場所まで伸ば

した後に、そこから根を出して子株となって増えます。

変わったところでは、カランコエの仲間のように葉の縁に芽がで、葉が落ちてそこから増えるもの、ヤマノイモのように「むかご」で増えるものなどがあります。

栄養繁殖をする植物は種を作らないかという、そういうこともありません。ヤマノイモは種でもむかごでも増え、種を作るものの方が実際には種類が多いです。動物に比べて植物の方が、繁殖方法は多様といえます。

参考「花からたねへ〜種子散布を科学する〜」小林正明 著 全国農村教育協会 刊 ほか



わくわく
はっけん
への
みちしるべ

わくわくはっけん
ニュース

©少年写真新聞社 2023年

少年写真新聞
2023年(令和5年)
4月8日発行
第451号
付録

再び葉や根が出る「リボーンベジタブル」

食べ終わった後、野菜くずとして捨ててしまう部分を育ててみましょう

植物の繁殖方法は種からだけではない

子どもたちの周りの動物は、普通オスとメスがいて(もちろん、自分たちヒトも)、メスが卵や子を産むというのが繁殖の基本です。しかし、植物の繁殖は多様で、その種類ごとにいろいろな繁殖の仕方をする。種をつける植物であっても、新たな土地で繁殖するために、種が動物にくっついたり風で飛ばされたりするなど、いろいろな方法で種を遠くへ運ぼうとします。

それでは、植物は何でも種で増えるのかというと、そんなことはありません。例えば、サツマイモやジャガイモは、「いも」を土に植えると芽や根が出てきます。ヤマノイモ(自然薯)は、地上にできた「むかご」からも出てきますね。球根から増える植物も、たくさんあります。このように種以外から芽や根が出てくることを、「栄養繁殖」といいます。身の回りで栄養繁殖をする植物にどんなものがあるのか、子どもたちと一緒に探してみてください。

ちなみに、皆さんのよく見るサクラの品種の「ソメイヨシノ」は、挿し木や接ぎ木で増やします。種からは増えないので、世界中のソメイヨシノは、実はまったく同じ遺伝情報を持つクローンなのです。

再生可能な野菜たち

ところで、スプラウトの一種の「豆苗」を、皆さんも知っているかと思います。エンドウ

の若い芽や茎を食べるもので、一度切っても根の部分を水につけておくと脇芽が伸びてきて、何度か収穫ができます。このように、通常生ごみとして捨ててしまうような部分から、再び芽や根が伸びてくる野菜を、最近では「リボーンベジタブル(再生野菜)」というそうで、今号の掲示用写真ニュースではコマツナとニンジンを取り上げています。一般的な「繁殖」とは異なりますが、植物が持つ生きる力強さを感じられますね。

ほかに、ネギやダイコン、前に挙げた「いも」の仲間などでも、水に漬けておくだけで芽や根が出るものがあります。どんな野菜から芽や根が出てくるのか、子どもたちと一緒に身の回りの野菜を使って試してみてください。なお、水だけでは野菜が傷みやすいので、ある程度育ったら土に植え替え、再び野菜として成長していく様子を観察するのも楽しいと思います。

植物の多様な繁殖の不思議を知る

身近な植物を図鑑などで調べて、どのように仲間を増やしたり再生したりするのかを、子どもたちと一緒に植物を育てて観察してみましょう。種や球根を植えたり、食べた後の野菜を再生させてみたりして、植物の不思議を体験してみましょう。途中で枯れてだめになったりすることもあります。それもまた経験です。特に野菜は収穫して食べる楽しみがあるので、野菜が嫌いな子どもが野菜を食べるきっかけになります。試してみてください。

わくわくはっけん!

月が太陽を隠す日食

日食とは、月が太陽を隠して太陽が欠けて見える現象です。今年には2回あり、日本で見られるのは4月20日のみで、ほんの少しだけ欠ける部分日食が南の離島で見られます。

ところで、月はだ円軌道を取り、地球との距離が変わるため、この日食では一部地域で金環日食(写真)、一部地域で皆既日食(月が太陽全体を隠す)が見られます。通常は前者だけか後者だけで、珍しい日食となります。オーストラリアやニューギニアなどの「金環皆既食帯」に入る地域で見られます。

参考「天文年鑑 2023年版」天文年鑑編集委員会 編 誠文堂新光社 刊 ほか



2012年5月21日に日本で見られた金環日食。

今月のわくわく 身の回りの単位のお話(13)

パソコンなどの情報は、2進数(0と1)で表されます。情報量の最小単位は2進数1けたの1ビット(bit)で、8けたの8ビットを1バイト(byte)という単位で表します。ちなみにパソコンなどで使う文字には半角と全角がありますが、半角の文字は1バイト、全角の文字は2バイトの情報量となります。

参考 BLUE BACKS「単位171の新知识 読んでわかる単位のしくみ」星田直彦 著 講談社 刊 ほか